

平成 27 年 3 月 26 日
第 5 世代モバイル推進フォーラム

欧州の 5 G インフラストラクチャ協会と

第 5 世代モバイル推進フォーラムの覚書の締結について

欧州の 5 G インフラストラクチャ協会と、日本の第 5 世代モバイル推進フォーラム（以下、5 GMF）は、第 5 世代移動通信システム（5 G）の実現に向けた国際的な協調に関する覚書を交わすことで合意し、3月25日にドイツ、フランクフルトにおいて署名式を行いました。

覚書への署名は、5 G インフラストラクチャ協会のボードメンバー議長の **Werner Mohr** 氏と 5 GMF 企画委員会委員長代理の中村武宏氏の間で行われました。

覚書は、両者の間で 5 G について関心の高いいくつかの分野についての情報交換を行うとともに、会合やワークショップ等の合同開催について検討を行う、という内容となっております。今回、本覚書締結により、相互の協力関係が構築されたことにより、欧州と日本との間での情報・意見交換及び技術交流が進み、5 G の実現に向けた検討がより一層進展することが期待されます。

なお、5 GMF では、5 G の研究開発と標準化の検討をさらに加速するため、他の国や地域の関連組織・団体との連携についても進めていきたいと考えております。

（参考）

5 G インフラストラクチャ協会 (<http://5g-ppp.eu/>) は、2013年に設立した非営利団体であり、第 5 世代移動通信システムの実現に向け、欧州連合のネットワーク産業の研究開発の主催、欧州での技術スキルの育成、欧州産業界の競争力増加のための製品製造ツールの提供と、これに係る欧州委員会との「5 G インフラストラクチャ構築に関する官民パートナーシップ (5G PPP : 5G Infrastructure Public Private Partnership)」の契約協定の締結を行うことを主な目的にしています。

第 5 世代モバイル推進フォーラム (<http://5gmf.jp/>) は、第 5 世代移動通信システムの早期実現を図るため、2014年9月に設立した任意団体であり、第 5 世代移動通信システムに関する研究開発及び標準化に係る調査研究、関係機関との連絡調整、情報の収集、普及啓発活動等を行うことを目的にしています。



写真：覚書への署名を行う、5Gインフラストラクチャ協会のボードメンバー議長のWerner Mohr氏（右）と、5G GMF企画委員会委員長代理の中村武宏氏（左）